

演劇連携公演

『人形の家』

劇団新人会

ノーラの秘密とは、待っていた奇蹟とは、自分に対する義務とは。

日程 11.2(水)~11.6(日)

令和4年	11/2	11/3	11/4	11/5	11/6
	水	木	金	土	日
14:00		★	★	★	★
18:30	★	★	★	★	

会場 上野ストアハウス(台東区北上野 1-6-11 NORD ビル B1)

●イントロダクション

ノーラが夫のために持った秘密とは。待っていた奇蹟とは。自分に対する義務とは。人間の持つ苦しみ、恐れ、痛み、愛らしさ、喜びを深く描くノルウェーの劇作家、ヘンリック・イブセンの代表作。今を生きる人々の心にも新鮮に響く名作に、創立68年を迎えた劇団新人会が挑みます。

●スタッフ・キャスト

原作:ヘンリック・イブセン/演出:前田昌明
キャスト:萩原蒔/観世葉子/森一/磯貝誠/武藤令子/堀元宗一朗
中村泉/山田梅 他

●団体概要

1953年「オーソドックスな演劇の伝統を継承しながら今日の日本を描く」という目標のもと、俳優座スタジオ劇団として発足。創立68年を迎える現在も今の人の心に訴える作品作りを模索し続けている。



<チケット>

料金 全席自由席
一般5,500円(前売5,000円)/高校生以下4,000円(税込)

販売開始日 令和4年9月2日(金)

WEB購入 https://stage.corich.jp/stage_main/138675

電話受付 090-9304-3417

▼WEB 購入



<主催・お問合せ>

劇団新人会
☎ 090-9304-3417
✉ gekidanshinjinkai@gmail.com

『父と暮せば』

龍昇企画

8月6日広島——
原爆で命を落とした父と一命を取り留めた娘の物語。

日程 1.25(水)~1.29(日)

令和5年	1/25	1/26	1/27	1/28	1/29
	水	木	金	土	日
14:00				★	★
19:00	★	★	★		

会場 上野ストアハウス(台東区北上野 1-6-11 NORD ビル B1)



●ストーリー

昭和23年の広島。美津江は、父・竹造と二人で暮らしている。竹造は原爆の直撃を受けて死亡したはずなのだが、幻となって美津江の前に現れ話し相手となっていた。美津江は明るく快活だが、心の奥では原爆から生き残ってしまったことへの罪悪感を持っている。木下という青年から好意を寄せられているものの、その罪悪感から親密になれずにいる。美津江は、木下から故郷に一緒に行こうと誘われる。美津江はまたも逃げようとする。そして父と娘の最後の会話が始まる。

●スタッフ・キャスト

作:井上ひさし/演出:西山水木/照明:千田 実/音響:渡邊禎史
キャスト:龍昇/関根麻帆

●団体概要

1985年に旗揚げし、年1~2本のペースで着実に作品を発表し続けている。一人の役者が、作家・演出家・キャスト・スタッフを雇いプロデュースするという珍しいスタイルで、これまでも様々な作家、演出家と手を組み生み出された作品は多岐にわたる。

▼劇団サイト

劇団サイト: <http://www.ryusyokikaku.com>



<チケット>

料金 全席自由席 4,000円(税込)

販売開始日 令和4年12月17日(土)

WEB購入 <http://confetti-web.com>

電話受付 0120-240-540(平日10:00~18:00)

▼WEB 購入



<主催・お問合せ>

ストアハウス
☎ 03-5830-3944
✉ info@storehouse.ne.jp

お問合せ

江戸まち たいとう芸楽祭実行委員会事務局 (台東区役所文化振興課内) 03-5246-1328
(9:00~17:00, 土曜・日曜・祝日、年末年始 12/29~1/3 を除く)
江戸まち たいとう芸楽祭公式サイト <http://www.taitogeirakusai.com/>
主催: 江戸まち たいとう芸楽祭実行委員会 後援: 東京都/台東区/(公社)日本劇団協議会/(公社)日本芸能実演家団体協議会
協賛: 朝日信用金庫 JT うくいす谷 健康センター シモジマ 花やしき

